



Deep Tech Valley

"KANSAI"

"Kansai" has possibilities to create new industries based on it.

OSAKA
SAKAI
KYOTO
HYOGO, KOBE
TOKUSHIMA
SHIGA
WAKAYAMA
TOTTORI
NARA

Contents

01 “KANSAI” が DeepTech Valley を目指す理由

02 2024年までの取り組み

03 各府県市紹介

- 大阪（大阪府、大阪市）
- 堺市
- 京都（京都府、京都市）
- ひょうご神戸（兵庫県、神戸市）
- 徳島県
- 滋賀県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 奈良県

04 構成府県市 窓口一覧

05 最後に



“KANSAI”が DeepTech Valleyを目指す理由

関西には、優れた大学、研究機関、企業、支援機関等が集積し、
多様な分野で世界トップレベルの研究が進められるなど、
世界に通じるイノベーション創出の潜在力がある。

また関西は、先端技術により人類がよりよく生きるための
未来社会を発信する2025大阪・関西万博を控え、
国内はもとより世界から「人・モノ・投資・情報」が集まり、
イノベーションが生まれる地域として、世界の中で輝き、
日本の未来を牽引することを目指している。

特に高度な研究開発力が生み出す革新的技術により
世界の課題解決を図る「ディープテック」の分野において、

関西は大学・企業・人材等の集積を強みに、バイオ・ヘルスケア・ライフサイエンス、
マニュファクチャリング、情報・AI・ロボティクス等、様々な領域の技術シーズが日々磨かれている。
こうした特性は、世界有数のエコシステムを形成している米ボストンと共通項が多く、
また研究開発型スタートアップを多く輩出する米シアトル、独ベルリンなどの強みとも重なる。

こうしたイノベーション創出力をスタートアップ創出を通じて発現し、
社会に実装していくことで、いわば「アジアのボストン」のような地位を確立し、
関西スタートアップ・エコシステムの国際認知度を向上していく。

01

2024年までの取り組み

02

関西スタートアップ・エコシステムの魅力・ポテンシャル・将来性を国内外へ発信し、
他エリアと差別化し、国内外の様々なリソース（スタートアップ、企業、人材、投資家、ベンチャーキャピタル等）
の集積を可能とするブランドを確立することで、関西経済の活性化をめざす。

● 研究開発型スタートアップ輩出のポテンシャル

地域別大学発ベンチャー企業数

地域	2018年度	2019年度	2020年度	2018年度からの増減率
北海道・東北	241	263	277	1.15倍
関東	1,070	1,193	1,404	1.31倍
中部	142	172	181	1.27倍
近畿	423	493	569	1.35倍
中国・四国	167	180	184	1.10倍
九州・沖縄	210	248	267	1.27倍

順位	大学名	件数
1	東京大学	326
2	京都大学	227
3	大阪大学	179
4	筑波大学	146
5	東北大学	142
6	九州大学	126
7	東京理科大学	111
8	名古屋大学	110
9	東京工業大学	100
10	早稲田大学	91
11	慶應義塾大学	90
12	デジタルハリウッド大学	88
13	立命館大学	61
14	北海道大学	54
15	広島大学	53
16	九州工業大学	45
17	龍谷大学	44
18	会津大学	39
19	神戸大学	38
20	名古屋工業大学	36

出所：経済産業省 令和2年度産業技術調査（大学発ベンチャー実態等調査）報告書

関西から多くのノーベル賞受賞者を輩出 （日本人受賞者28人中16人）

○物理学賞

名前	受賞年	出身・学歴等／受賞理由
中村 修二	2014年	徳島大学工学部卒、徳島大学博士課程(工学) 世界に先駆けて実用に供するレベルの高輝度青色発光ダイオードや青色半導体レーザーの製造方法を発明・開発
赤崎 勇	2014年	京都大学理学部卒 高輝度で省電力の白色光源を可能にした青色発光ダイオードの発明

○化学賞

名前	受賞年	出身・学歴等／受賞理由
田中 耕一	2002年	島津製作所(京都府)のシニアフェロー 生体高分子の同定および構造解析のための手法の開発
下村 脩	2008年	京都府福知山市出身 緑色蛍光タンパク質(GFP)の発見と生命科学への貢献
吉野 彰	2019年	京都大学工学部卒、大阪大学大学院工学研究科博士課程(工学) リチウムイオン電池の開発

○生理学・医学賞

名前	受賞年	出身・学歴等／受賞理由
山中 伸弥	2012年	神戸大学医学部卒、大阪市立大学大学院博士課程、京都大学再生医科学研究所 様々な細胞に成長できる能力を持つiPS細胞の作製
本庶 佑	2018年	京都大学医学部卒、京都大学大学院医学研究科生理学博士課程 免疫抑制分子であるPD-1分子を同定し、がん治療の応用に成功

◇リーディングカンパニーの集積

●国内製薬会社売上高（2019年度）

順位	企業名	売上高(億円)
1	武田薬品工業(株)	32,911
2	大塚ホールディングス(株)	13,962
3	アステラス製薬(株)	13,008
4	第一三共(株)	9,817
5	エーザイ(株)	6,956
6	中外製薬(株)	6,861
7	大日本住友製薬(株)	4,827
8	田辺三菱製薬(株)	3,798
9	塩野義製薬(株)	3,349
10	協和発酵キリン(株)	3,058

※ 〇は関西に本社を置く企業 資料：Pharmaceutical News

●関西に本社を置く医療機器メーカー

- ニプロ(株) [5]
- (株)島津製作所 [13]
- シスメックス(株) [6]
- (株)カネカ [18]
- オムロン(株) [10]
- タカラバイオ(株) [22]

※ []内は国内売上総額 資料：業界動向サーチ

●関西に本社を置く主な電機、エレクトロニクス関連企業

- パナソニック(株)
- シャープ(株)
- 京セラ(株)
- オムロン(株)
- (株)村田製作所
- ローム(株)
- 日本電産(株)
- (株)キーエンス
- (株)ジーエス・ユアサコーポレーション
- 住友電気工業(株)
- 日新電機(株)

◇関西に進出している外資系企業の例

企業名	親会社の国籍	事業内容
アストラゼネカ(株)	イギリス	医療用医薬品の開発・製造・販売
サンドビック(株)	スウェーデン	超硬工具、特殊鋼、電気抵抗発熱材料、スチールベルト応用プロセスシステムの輸入・製造・販売
ショット日本(株)	ドイツ	気密罐子、温度ヒューズ等の電子・電気部品の開発・製造・販売、特殊ガラス材料およびガラス製品の販売
ダイスタージャパン(株)	シンガポール	染料の製造・販売・輸出入
日本イーライリリー(株)	アメリカ	医薬品、畜産薬の製造、輸入、販売、研究開発等
ネスレ日本(株)	スイス	飲料、食料品、菓子、ペットフード等の製造・販売
バイエル薬品(株)	ドイツ	医薬品、医療機器、動物用医薬品の開発・輸入・製造・販売
プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)	アメリカ	日本における洗濯洗剤関連製品・化粧品・医薬部外品・化粧品などの研究開発、販売、輸出入
岡ユー・エス・ジェイ	アメリカ	国内大規模テーマパーク「USJ」の企画・運営、商品販売、飲食販売など

資料：2020年版 外資系企業総覧

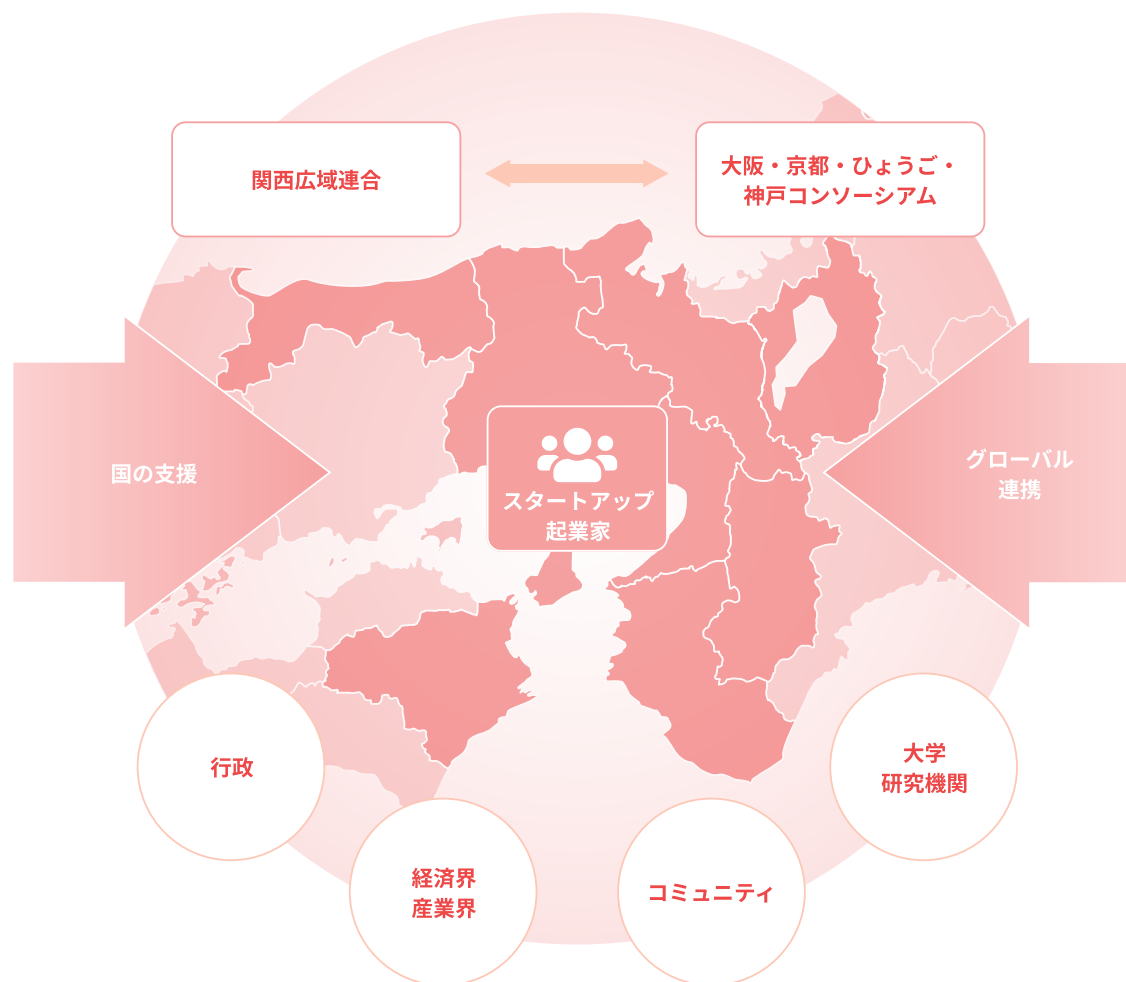
2024年までの取り組み

02

関西スタートアップ・エコシステムの魅力・ポテンシャル・将来性を国内外へ発信し、
他エリアと差別化し、国内外の様々なリソース（スタートアップ、企業、人材、投資家、ベンチャーキャピタル等）
の集積を可能とするブランドを確立することで、関西経済の活性化をめざす。

我が国・関西が直面する課題

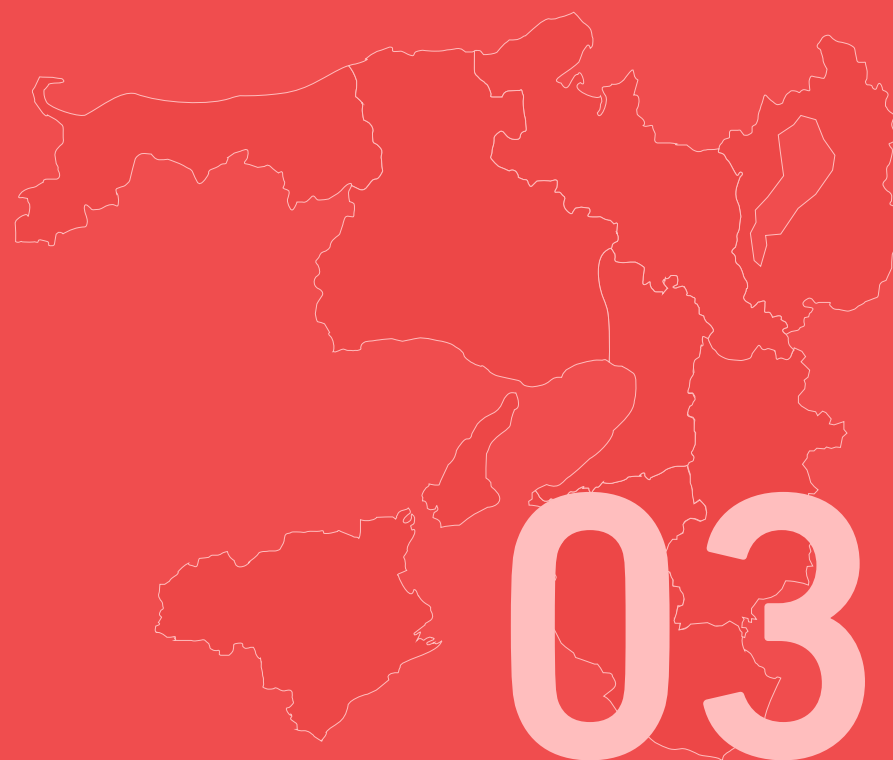
- ・ 高齢化
- ・ 人口減少
- ・ 感染症
(新型コロナウイルス)
- ・ イノベーション創出
(国際競争力低下)
- ・ 気候変動
- ・ 住み続けられるまちづくり



各府県市紹介

- 大阪 (大阪府、大阪市)
- 堺市
- 京都 (京都府、京都市)
- ひょうご神戸 (兵庫県、神戸市)
- 徳島県
- 滋賀県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 奈良県

OSAKA
SAKAI
KYOTO
HYOGO,KOBE
TOKUSHIMA
SHIGA
WAKAYAMA
TOTTORI
NARA



大阪

（大阪府、大阪市）

大阪は、世界で存在感を発揮するわが国東西二極の一極として、日本の成長をけん引する都市をめざし、イノベーションの創出やスタートアップの支援に取り組んでいます。

特に大阪市内を中心に、活動拠点施設や交流施設が立地し、大学による起業家教育や海外アクセラレーションプログラムなどが展開されるなど、大阪は全国でも有数のグローバルなスタートアップが集積する都市となっています。

さらに 2025 年には「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマ「未来社会の実験場」というコンセプトのもと、大阪・関西万博が開催されます。このインパクトを最大限活用し、世界中から「人・モノ・投資・技術」を呼び込んでいきます。



大阪

(大阪府、大阪市)

各府県市紹介 03



人口

880万人



経済規模

府内総生産は、名目40兆1956億円。
香港やイスラエル、シンガポールを上回る。



大学

大阪大学、大阪公立大学、
関西大学、近畿大学、大阪工業大学等
55の大学が集積。多数の大学発
スタートアップを輩出。



サポート

大阪イノベーションハブ
(大阪スタートアップ・エコシステム
コンソーシアム事務局)



アクセス

関西国際空港 JR 大阪駅まで
電車で約 65 分 / バスで約 60 分

主な支援施策

OSAKA STARTUPECOSYSTEM

大阪では、ライフサイエンスや製造業（ものづくり）、情報通信（IT）分野等を中心に、グローバルに活躍するスタートアップが連続的に生み出され、発展を続ける仕組みの構築をめざし、産業界、大学、行政等オール大阪の推進体制で、世界に伍するスタートアップ・エコシステムの実現に取り組んでいます。

OSAKA INNOVATION HUB

大阪イノベーションハブ（OIH）は、国内外の人材、情報、資金を誘致し、イノベーションの好循環を生み出すことを目的に、うめきた地区のグランフロント大阪ナレッジキャピタルに設置されました。OIHは、スタートアップの創出支援、人材交流、プロジェクト創出支援、産学連携、国際会議の開催などを推進しています。



大阪産業局（OBDA）では、大阪府、大阪市、産業局の事業としてシードからアーリーステージ、アフターステージまで、さまざまなステージのスタートアップ支援のアクセラレーションプログラムを一気通貫で実施しています。

代表的なスタートアップ



株式会社
アイ・ブレインサイエンス
分野：ヘルステック

<https://www.ai-brainscience.co.jp>



C4U 株式会社
分野：バイオ

<https://www.crispr4u.jp/>



マイクロ波化学
株式会社
分野：グリーンテック

<https://mwcc.jp/>



株式会社 EX-Fusion
分野：エネルギー

<https://ex-fusion.com/>



ルクサナバイオテック
株式会社
分野：バイオ（創薬）

<https://luxnabiotech.co.jp/ja/>



堺市は、関西圏約2千万人の巨大消費地のほぼ中央に位置し、海外・国内主要地域へのアクセス性が高い交通ネットワークを有する人口約82万人の政令指定都市です。

古代には仁徳天皇陵古墳（世界文化遺産）が築造され、中世には海外交易の拠点として「自由・自治都市」を形成。近代には産業の発展により「ものの始まりなんでも堺」と謳われ、新しいことに果敢にチャレンジし、イノベーションを生み出してきました。

現在、めざす都市像として「未来を創るイノベーター都市」を掲げており、中百舌鳥エリアを「大学や産業支援機関、スタートアップ企業などが集積し、ビジネス・学術での交流機会を創出するエリア」と位置付け、イノベーション創出に向けた取組を促進しています。

堺市



人口

81万人



経済規模

3兆4807億円
(令和2年度 名目市内総生産)



大学

大阪公立大学、関西大学
帝塚山学院大学、羽衣国際大学
など



サポート

堺市 産業振興局 産業戦略部
中百舌鳥イノベーション創出拠点担当
TEL: 072-228-7629
itosoku@city.sakai.lg.jp



アクセス

関西空港駅から堺駅 約30分(電車)

主な支援施策

		
堺市スタートアップ 実証推進事業 新しいビジネスアイデアの実証 実施にあたり、実証フィールドの 提供や実証に必要な補助を行う。	堺市ベンチャー 調達認定制度 応募を受け市が認定したイノ ベティブな商品等を、市が随 意契約で購入できる制度で信頼 性向上等による販路開拓を支援 する	S-Cube (さかい新事業創造センター) 約50者が入居するインキュー ベーション施設。入居者には、インク ベーションマネージャーからのサ ポート等、各種支援を実施。家賃 には、堺市が行う補助制度もあり。

代表的なスタートアップ

 (株)ADAPT 義肢装具等の製造販売	 (株)M.T.3 医薬品の製造販売	 (株)エイトノット あらゆる水上モビリティを ロボティクスとAIで自律化	 (株)ロッケン バスケットボール試合動画から 「Shot chart」をAIで自動的に構築
---	--	---	--

京都

(京都府、京都市)

京都には、長い歴史により育まれた伝統産業から、大学・企業で生み出された技術を取り入れた先端産業まで多様な産業構造があり、明治初期から何世代にもわたって、数多くの独創的な技術を持つベンチャー企業が生まれ、「ベンチャーの都」と称されました。また、京都は伝統と革新により異なる文化と調和・融合しつつ発展してきた世界に例のないイノベーションの街でもあります。

世界が閉塞感にある中、京都が先頭に立って、国内外から起業家やスタートアップ企業を呼び込み、歴史や伝統・文化と溶け込み合うことで、世界中の人々を魅了し、光り輝きながら成長し続ける「スタートアップの都」となるよう、京都経済センターを中心に各団体が連携し、全力で取り組んでまいります。





人口

257 万人



経済規模

GDP(名目) 約10兆円・主な企業
京セラ株式会社、株式会社島津製作所、
株式会社 SCREEN ホールディングスなど



大学

京都大学、京都工芸繊維大学を始め、
34 大学が立地



サポート

京都スタートアップ・エコシステム
推進協議会(事務局: 京都府、京都市、
(一社) 京都知恵産業創造の森)



アクセス

関西国際空港
・JR線特急「はるか」で1.5時間(京都駅まで直通)
・リムジンバスで1.5時間(京都駅まで直通)

主な支援施策

Kyoto International Startup Center		産業創造リーディングゾーン
Kyoto International Startup Center は、京都市内で起業を志す外国人の誘致からビザ取得、起業・定着まで一貫した支援を行うワンストップ相談窓口。英語対応可能なコンシェルジュがビジネス・生活両面での伴走支援を行う。	HVC KYOTO(Healthcare Venture Conference KYOTO) は、ヘルスケア分野で革新的な技術を持つベンチャー企業のグローバルな事業展開をサポートするための日本最大級の英語イベントです。2016 年の発足以来、京都の産学公が連携して毎年開催しています。	産業創造リーディングゾーンは、府内各地の地域が持つ資源など、そこにしかない強みを生かしながら、世界から注目を集めるテーマを掲げ、国内外から企業や人材を集めて次代の産業を創出する拠点づくりを目指すもの。

代表的なスタートアップ

 株式会社エネコート テクノロジーズ 2018 年設立。晴天時だけでなく、曇り空や室内光下でも高い発電能力を発揮するペロブスカイト太陽電池「どこでも電源」の開発	 Symbiobe 株式会社 2021 年設立。温室効果ガスの固定化、産業用バイオポリマーの生産、農業向け窒素肥料や水産養殖用飼料の製造。	 トレジェムバイオフーマ株式会社 2020 年設立。世界初となる歯の再生治療薬の開発。2024 年秋から治療薬の安全性を確認する臨床試験を開始。	 リージョナルフィッシュ株式会社 2019 年設立。超高速の品種改良とスマート陸上養殖を組み合わせた次世代水産養殖システムの研究・提供。
---	--	---	---

ひょうご神戸

(兵庫県、神戸市)

兵庫県神戸市では、自治体の枠を超えた「テクノロジーとサイエンスで未来の生活をつくる街」を目指して、さまざまな最先端の取り組みを行っています。例えば、国内外のスタートアップ企業の事業成長を加速させる取り組みや、行政課題を解決するために行政とスタートアップ企業が連携する取り組み、投資ファンドによる金融支援などを実施してきました。また、グローバルなSDGsの課題を革新的な技術で解決することを目的とし、スタートアップ企業の海外進出を支援するなど、SDGsの課題のグローバル市場へのゲートウェイとして期待されています。



ひょうご神戸

(兵庫県、神戸市)

各府県市紹介 03



人口

535 万人



経済規模

兵庫県内の経済規模
(県内 GDP)は約 23 兆円



大学

神戸大学、関西学院大学をはじめ、
35 大学が立地



サポート

ひょうご神戸スタートアップ・
エコシステムコンソーシアム事務局
shinsangyosozo@office.city.kobe.lg.jp



アクセス

空路：東京(羽田)から神戸空港まで約65分
新幹線：東京から新神戸まで2時間41分

主な支援施策

		
ひょうご神戸スタートアップ・ エコシステムコンソーシアム ひょうご神戸では、行政・大学・経済団体等の関係機関が一体となって、兵庫・神戸に起業家を生み育てる環境を整備し、スタートアップ・エコシステムの構築・拠点都市形成をめざし、コンソーシアムを組成しています。約 60 団体が参画し、スタートアップとの交流イベントであるチャレンジャー交流会などを実施しています。	ひょうご神戸 スタートアップファンド 兵庫県、神戸市、民間企業等が連携し、飛躍的な成長が見込まれるスタートアップへの投資を行うファンドを 2021 年に設立しました。	SDGs チャレンジ 兵庫県、神戸市が連携し、グローバルな SDGs 課題の解決を目指すスタートアップを支援するプログラムです。

代表的なスタートアップ

 株式会社 Integral Geometry Science 分野：MedTech	 セレンディクス株式会社 分野：Construction, 3D	 ACALL 株式会社 分野：Retail Tech	 株式会社バックス・ バイオイノベーション 分野：Bio
---	---	---	--

豊かな自然と温暖な気候に囲まれた徳島は、四国の東部に位置し、大阪から車で約 2 時間 30 分とアクセスに優れています。徳島大学では、新たな光関連産業の創出が期待される「次世代の光」に関する取組や糖尿病克服に向けた研究開発が進められています。また県内全域に光ブロードバンド環境が張り巡らされ、サテライトオフィス進出企業数は全国トップクラスです。



徳島



人口

68 万人



経済規模

GDP (名目) 約3兆円



大学

徳島大学、徳島文理大学、四国大学など



サポート

徳島県経済産業部産業創生・大学連携課



アクセス

飛行機：【東京～徳島】1時間10分
高速バス：【関西空港～徳島】2時間45分

主な支援施策

平成長久館 「特別塾」	とくしまSOHO 支援事業	ベンチャー企業 等事業化促進事業
世界的起業家機構EOの若手起業家などを講師に招き、起業家精神の養成や事業成長ノウハウ、最先端技術の導入手法などを学ぶ「成長起業家養成講座(TIB月例会)」を定期的に開催しています。	県内大学・公設試験研究機関等と共同研究する者や、LEDまたはデジタルコンテンツを活用した事業を行う者など、県内の意欲のある創業者に、廉価な賃料で小規模オフィス用スペースを貸し出します。	県内高等教育機関等と共同研究している企業等が、ベンチャー工場(事業所)を新增設する際に要する経費について、新規地元雇用者数に応じた補助を行います。

代表的なスタートアップ

 株式会社グリラス 2019年設立。コオロギの生産。食用コオロギを用いた食品原材料および加工食品の製造、販売。食用コオロギの飼育管理サービスの開発、販売等。	 小胞体ストレス株式会社 2017年設立。徳島大学発の技術を基に小胞体ストレスに関わる様々な病気への治療薬の研究開発・製造等。	 株式会社 Smart Laser & Plasma Systems 2018年設立。先端レーザ・プラズマ技術を用いた計測関連研究業務。先端レーザ・プラズマ技術を用いた計測関連機器の設計、製造、販売等。	 株式会社セツロテック 2017年設立。ゲノム編集による受託事業・研究開発・商品販売及びゲノム編集に関する各種サービス	 株式会社リブル 2018年設立。牡蠣養殖の、年中出荷に対応できる三倍体の種苗生産から成品生産販売・技術の見える化(スマート養殖)サービスの開発、販売。
---	---	---	---	--

和歌山

和歌山県は、高速道路をはじめとする交通インフラが向上し、ICT分野の企業やロケット発射場の誘致が進み、また、IR(統合型リゾート)誘致に向けた取組が強化されるなど、経済成長のための新産業の集積の萌芽がみられ、県産業の活性化を進めるチャンスを迎えています。

そのチャンスを活かしつつ、労働生産性の向上による企業体力の強化や新技術・新産業の創出を通じた経済発展と、和歌山らしい豊かな自然環境との共生や、省資源化・低炭素化を含めた自然環境の付加価値の向上につながるような「デジタル技術利活用の最先端県」を目指し、県内産業の変革・活性化を進めていきます。





人口
89 万人



経済規模

36,222 億円



大学

和歌山大学、和歌山県立医科大学



サポート

和歌山県商工労働部
企業政策局成長産業推進課
e0631001@pref.wakayama.lg.jp



アクセス

新大阪駅から電車で1時間、
関西国際空港から電車で50分

主な支援施策



和歌山イノベーションベース

事業成長意欲の高い起業家・経営者ネットワークとして、「事業成長を加速させ、和歌山から日本・世界を熱くする」というビジョンのもと活動。起業家・経営者の視座を高める月例会（毎月第一金曜日）や事業成長ノウハウを身に着けるアクセラレーションプログラム、経営者間の経験シェアを行うフォーラムなどを実施。
<https://wibase.jp/>

先駆的産業技術研究開発 支援補助金

先駆的な産業技術の研究開発を行う県内企業等の取り組みを支援し、新技術の創出と実用化を図ることにより、県産業の高度化と地域経済の活性化を目指す。研究開発と社会実装の2つのメニューがあり、中長期的に事業開発を支援。
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/senku.html>

代表的なスタートアップ



株式会社 アイスティサイエンス
分野：化学分析



パワーアシストインターナショナル
株式会社
分野：ロボティクス



glafit 株式会社
分野：モビリティ

滋賀

滋賀県は日本のほぼ中央にあり、中央には県の面積（約4,017平方キロメートル）の約6分の1を占める日本で一番大きな湖「びわ湖」があります。また、県内には多くの研究機関が揃い、グローバル企業の拠点が集積しています。これらの機関と連携しながら、産業創出に資するベンチャー、第二創業ベンチャーの発掘・育成に関わるエコシステムを構築していきます。





人口

141 万人



経済規模

県内総生産（名目）6 兆 8,637 億円
県内総生産に占める製造業の割合は 44.0% で全国 1 位。多くの企業のマザー工場や研究開発拠点が集積。



大学

様々な専門分野を持つ 14 の大学が集積。
人口 10 万人あたりの学生数は全国第 6 位。



サポート

滋賀県 商工観光労働部
イノベーション推進課
fd00@pref.shiga.lg.jp



アクセス

関西国際空港 JR 特急はるか
(大津駅直結) で 1.5 時間。

主な支援施策

滋賀 テックプランター	滋賀県 起業支援事業	立命館大学 BKC インキュベータ
滋賀から世界を変えようとする研究者・技術者・起業家を育成する創業支援プログラム。 県、地元民間企業、金融機関、大学等で構成するコンソーシアムが、事業化までに必要な道筋をともに考え、各種支援を実施します。	社会的課題・地域課題の解決につながる起業を資金面で支援するとともに、支援機関の伴走支援や連携により、滋賀の起業体制の充実を図ります。	大学等の知的資産を活用し、産学官連携の強化、地域産業の技術の高度化、新産業の創出・育成を目的とする施設です。

代表的なスタートアップ

 (株)ノベルジェン 分野：バイオ 2019 年設立。遺伝子工学 × 微生物微生物学 × 情報生物学を基にした環境改善事業や製品開発。	 (株)イヴケア 分野：ヘルスケア 2019 年設立。「カラダ」と「ココロ」の健康を保持・増進する仕組み作り。	 (株)人機一体 分野：ロボティクス 2015 年設立。先端ロボット工学技術に基づく知的財産活用サービス。	 (株) tiwaki 分野：AI 2016 年設立。機械学習・画像認識など AI コア技術の開発。	 サンリット・シードリングス(株) 分野：バイオ 2020 年設立。生物多様性を活かした自然生態系・農林業生態系の実装技術。
--	---	---	--	--

鳥取

鳥取県では豊かな自然との共生から独自の新技術が生みだされ、付加価値の高い産業を支えています。日本の人口最少県だからこそ、機動力の高い連携によるイノベーションが期待できる地域です。





人口

53 万人



経済規模

1 兆 8,199 億円
(名目県内総生産：令和 2 年度)



大学

鳥取大学、公立鳥取環境大学



サポート

鳥取県商工労働部産業未来創造課
〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220
電話:0857-26-7246
メール:sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp



アクセス

大阪から 鳥取 特急スーパーはくと 約2時間20分
米子(新大阪)新幹線ー(岡山乗換)ー
特急スーパーやくも 約3時間10分

主な支援施策

TOTTORI BIO FRONTIER

とっとりバイオフロンティア

とっとりバイオフロンティア(TBF)は、鳥取県のバイオ産業の活性化を目的に設立された産官学連携の研究推進施設です。鳥取大学医学部米子キャンパスの敷地内に立地しており、遺伝子組換え実験・動物実験が可能なラボ、企業向けのインキュベーションオフィスなどが備わっています。

鳥取県産業未来 共創研究開発補助金

鳥取県の未来を支える次世代の産業を創造するため、県内における新たな製品・技術・サービスの開発に係る調査又は研究開発等を支援します。(対象分野)次世代デバイス、バイオ・食品、健康・福祉サービス、次世代自動車・エコカー、デジタル先端技術、医療機器技術、宇宙産業、グリーンライフソリューションなど他5件

鳥取県スタートアップ 創出加速化補助金

次世代の本県産業を牽引する可能性を秘めた成長性の高いスタートアップビジネスの事業推進経費や事業拡大に係る経費を支援します。(事業化促進型)成長性・新規性の高いスタートアップビジネスの仮説検証やプロトタイプの開発、初期顧客の獲得等の事業立ち上げを進める事業が対象。(事業拡大型)VC・CVC からの出資を受けてスタートアップビジネスにおける商品・サービスの磨き上げや販路開拓等の事業拡大を進める事業が対象。

代表的なスタートアップ



株式会社 Trans Chromosomics
分野：バイオ



株式会社 GACCI
分野：建設テック



ONESTRUCATION 株式会社
分野：建設テック

奈良

奈良県には、高いポテンシャルを持つ教育機関が存在します。事業化によって、広く、大きく、世界へ羽ばたく可能性を秘めた研究が数多くあり、これらの事業化に向けた支援を行っています。

また、地方都市ならではの、個々のスタートアップに寄り添った、顔の見えるきめ細やかな支援に取り組んでいます。



人口

131 万人



経済規模

約 4 兆円
(名目県内総生産)



大学

奈良県立大学、奈良県立医科大学
国立奈良女子大学、近畿大学農学部
国立奈良先端科学技術大学院大学など



サポート

奈良県 地域創造部
大和平野中央構想・スタートアップ推進課



アクセス

関西国際空港から奈良市内まで
電車で約 90 分

主な支援施策

大学等発スタートアップ 支援事業	オープンイノベーション プログラム実施事業	Nara Challenging Startup 支援事業
県内大学の研究シーズを発掘して企業とつなぎ、社会実装に繋げるなど、大学発スタートアップの創出に向け支援します。	県内企業と全国のスタートアップをマッチングし、共創を支援。県内企業の高付加価値化を図るとともに、革新的なスタートアップの県内での事業定着・事業拡大を促進します。	県内スタートアップ関係者が一堂に会する交流会やサポーターによる支援など、スタートアップの成長・事業共創・資金調達につながる支援を提供します。

代表的なスタートアップ

 molmir モルミル (株)	 (株)do.Sukasu	 Valley, Inc. 株式会社ヴァレイ	 Cars(株)
地方アカデミア発技術シーズを集約し、分子動態創薬基盤技術を開発。治療法のない病気の治療薬創出に挑む	空間認知能力の計測とトレーニングを行うことで、運転寿命及び健康寿命を延ばし、持続可能な地域社会の実現を図る	在宅縫製職人を活用した、極小ロットから洋服制作ができる『MY HOME ATELIER』を運営	車体データ、メンテナンス管理を始めとする、カーライフに寄り添ったサービスを提供するプラットフォーム『Cars』を運営

府県市名	担当課	電話番号	事業紹介サイト
大阪府	商工労働部成長産業振興室 国際ビジネス・スタートアップ支援課	06-6210-9406	https://www.innovation-osaka.jp/ja/
大阪市	経済戦略局 産業振興部 イノベーション課	06-6615-3016	
堺市	堺市 産業振興局 産業戦略部 中百舌鳥イノベーション創出拠点担当	072-228-7629	https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/nakamozu-innovation/index.html
京都府	商工労働観光部 産業振興課	075-414-4852	https://kyotostartup.jp/
京都市	産業観光局 産業イノベーション推進室	075-222-3339	
兵庫県	産業労働部新産業課	078-362-4156	https://web.pref.hyogo.lg.jp/org/shinsangyo/index.html
神戸市	経済観光局新産業創造課	078-984-0293	https://www.city.kobe.lg.jp/a14333/business/sangyoshinko/shokogyo/venture/newindustry/index.html
徳島県	経済産業部産業創生・大学連携課	088-621-2124	https://www.our-think.or.jp/?mode=category&cid=5
和歌山県	商工労働部 企業政策局 成長産業推進課	073-441-2373	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/index.html
滋賀県	商工観光労働部 イノベーション推進課	077-528-3794	https://www.pref.shiga.lg.jp/
鳥取県	商工労働部産業未来創造課	0857-26-7246	https://www.pref.tottori.lg.jp/sangyoumirai/
奈良県	地域創造部 大和平野中央構想 スタートアップ推進課	0742-27-8946	https://www.pref.nara.jp/65307.htm

関西人はとてもフレンドリーです。

05

まず、この冊子をお読みいただき、ありがとうございます。

関西は、歴史的に多くの起業家を輩出し、

パナソニックや任天堂などの強い企業を設立してきたことから、

現代社会における次世代の起業家を輩出・育成する

可能性を持っていると考えています。

特に近年は、企業や自治体、大学などがスタートアップ育成に関心を持ち、

スタートアップの支援活動を活発化させています。

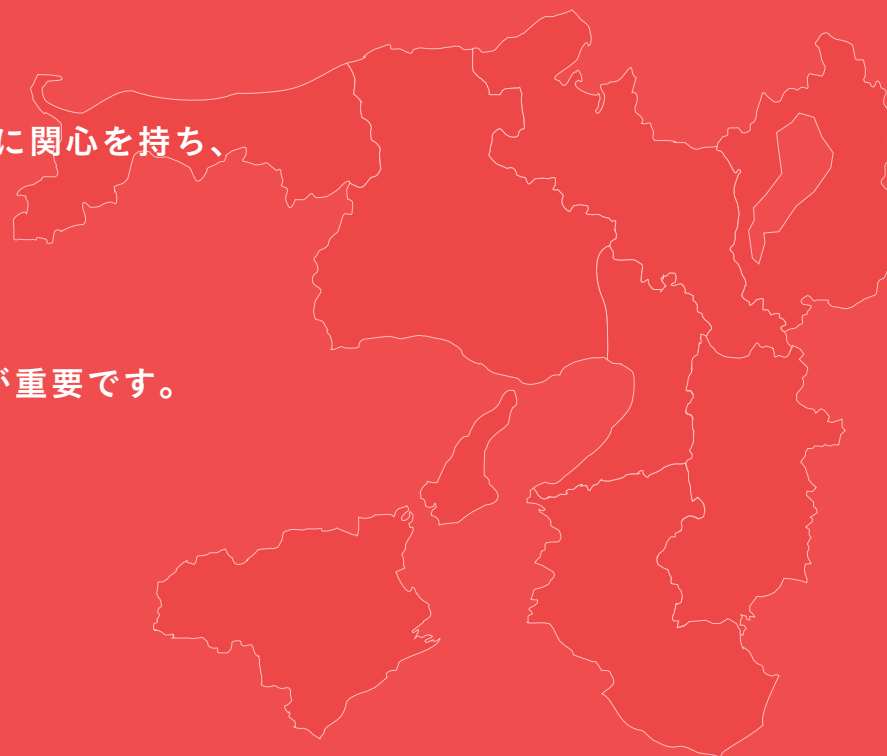
関西がさらなる成長を遂げるためには、現状を打破し、

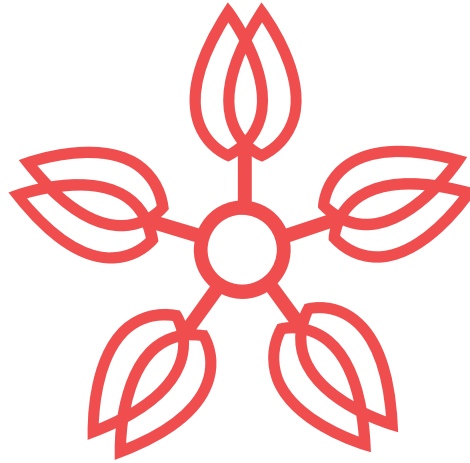
関西のスタートアップ・エコシステムを活性化させることが重要です。

この機会にぜひ、アップデートされた

関西スタートアップエコシステムをご活用ください。

一緒に成長していきましょう。





KANSAI

Startup Ecosystem



<https://kansai-startup-ecosystem.com/>